

子どもに向かい合う子育てを添う寄り添い

「未来を支える」こどもを育むまち」を今年度の施政方針のひとつに掲げる海老名市では、積極的に子育て環境を整えている。内野優海老名市長と全国共済神奈川県生活協同組合（全国共済）の上関康樹理事長、よこはまチャイルドラインの徳丸のり子代表理事が、現在の子育て環境や教育、また少子化問題について話し合った。※文中敬称略



内野 優 海老名市長

**目標は「住みやすさ」
決め手は子育て環境**

――全国的に少子高齢化問題を抱えていますが、海老名市の現状をお聞かせください

内野 每老名市では高齢者とともに子どもの数も増加傾向にあり、人口の減少はありません。平らな地形で東京や横浜に近いなど好条件がそろつた

教育」を実現するためには、今年度から「えびなっ子しあわせプラン」を策定。これは子どもたちが社会の一員として「しあわせ

子どもをはじめや
子どもありま

しめ、自殺者数、いや虐待を受けている
ものの数は増加傾向に
ます。大人はもつと
もたちに关心をもつ

と 来 く り

組みに
ださい
内野

ついてお聞かせ

人も集まり
気づくの
市ではえど
棋教室・そ
権大会や親

で、
の活

子 様 徒 よこはま

逃げたい子どもに
逃げられる場所を



徳丸 のり子
よこはまチャイルドライン代表理事

に生きるための力を学校教育や社会教育を通して身に付ける教育計画です。ただし、最終的に一般常識を教える場所であり、教育の原点は家庭教育にあると思い

ます。

5人に1人が悩みをあなたの子どもは？

ー全国共済の制度についてお聞かせください

上関 全国39都道府県民共済グループの一つで、非営利団体として事業を展開する「助け合いの心」から生まれた保障制度、それが全国共済です。

万一の備えとして、0歳から85歳までいくつかの年齢層で区切り、その中では男女の区別なく「一律掛金・一律保障」であることが特長です。満18歳から満64歳の方が申し込める保障には、入院・死亡双方の保障をバランスよく備えた「総合保障

て接し、問題が大きくなる前にその芽を摘む責任があると感じます。

—**潘基文**国連事務総長

どもや子育て世代のための施策へ力を入れてい
予定です。そのひとつは、子どもの教育を受ける教育
支援センターの設立です。相談も充実して、いろ
んな相談も充実して、いろいろな相談が大
切だと思います。

上関 康樹
全国共済理事長

時代が 変わら

まつりでは
セージを
**変わ
ない**
るは将来を
庭・学校・
支え、弱つ
人が寄り
切です。そ
生する問
一つ解消
しないと、
よいじょ
価値観が変
れますが、
めなことは
りません。
つて成長す
ます。

多くの開催しています。
りても
人の心
て講演活動を行うことで
チャイルドラインの理解
を深めると同時に、「大人
は子どもたちの幸せを
願っている」ことを伝え
られるように尽力させて
いただきます。

型」、「入院・手術など医療保障が手厚い「入院保険型」があります。「こども型」は0歳から満17歳で、「熟年型」「熟年入院型」は満65歳から満69歳のが申し込める保障です。

全国共済は非営利団体なので、お預かりしたけ金は組合員の皆様の障や福利厚生にあてるところが基本ですが、手数である事業利益の一部利益還元として、病気患う子や養護施設の子ども、一番弱い立場の子どもたちを社会貢献として応できればと考え、今夏ら養護施設の子どもたちが参加するスポーツ大会への協賛や、県内にあ

31の小児病棟に計310冊の本の寄贈などをさせていきました。また、8月にはヨコハマ恐竜展へ子どもたちを招待したところ、470人以上の応募がありました。定員の倍以上でしたが、全員を招待すると、子どもたちからお礼の手紙が何通も届き涙が出る思いでした。

「子どもの電話相談「チャイルドライン」についてお聞かせください

徳丸 全国の子どもを対象にしたアンケートによると、全体の20%の子どもが「人に言えず悩みを抱えている」という結果があります。このように子どもが悩みを抱え込

んでしまう原因には、『わりに大人が親と先生』かいない現状があります。そこで、大人に相談できる子ども専用のホットライン「チャイルドライン」が必要だと思いました。18歳までの子どもであれば誰でも利用できるフリーダイヤルで週3日ご利用いただけます。